

輝かしい未来へ向け新たな旅立ち

下市から立川の砂川桜並木



あかいわ

創刊号
2005

主な内容

特集 赤磐市誕生	2
赤磐市長選挙、赤磐市議会議員一般選挙のお知らせ …	7
赤磐市職員配置表	8
情報のページ	16
まちの話題	26
くらしのカレンダー	27

平成17年4月1日

3月7日から赤磐市



山陽、赤坂、熊山、吉井の
赤磐地域4町が対等合併し、
赤磐市が誕生。

県内で十二番目の市となつた「赤磐市」は、三月七日現在人口四万五千六百四十六人、（男二万一千八百十一人、女二万三千八百三十四人）世帯数一万五千七百十九世帯、面積二〇九・四三平方キロメートルで、人口規模は十二市中八番目の市です。

AM
8:00

本庁舎の玄関前で行つた開庁式では、新しい市長が決まるまでの間、市長職務執行者を務める難波勉旧赤坂町長が約二百人の職員を前に「赤磐地域の4町が集まつて新しい自治体がスタートした。職員一人ひとりが研鑽し、行政能力を磨き、一糸乱れず懸命の努力で安心して暮らせるまちづくりをお願いしたい。」とあいさつ。

統いて、市長職務執行者や幹部職員がテープカットと銘板の除幕を行い、新市の業務をスタートしました。

また、赤坂、熊山、吉井の各支所でも同時刻に開庁式を行い、市長職務執行者のメッセージが支所長から職員に伝えられ、業務に就きました。

人“いきいき”まち“きらり” 市民の期待を受けて



赤磐市の発足にあたって

三月七日、赤磐地域4町の合併により、赤磐市が発足しました。度重なる協議を経て、県下十二番目の市として新たなスタートを切ることとなりました。住民の方々はもとより、合併にご尽力をいただきました関係の皆様にあらためて感謝を申し上げます。

新たに発足した赤磐市は、自然や緑に恵まれ、桃、ブドウ

ウをはじめとした農業の盛んな地域です。また、優れた住環境を背景に人口の集積が進み、基幹となる道路網が整備されるなど、県の南東部地域の拠点都市として発展していく基盤が整っています。

これからは、住民の方々が力あふれる都市として大きく飛躍していかなければなりません。これまでにも増して、皆様のご理解とご協力、そしてご活躍をお願いいたします。

主役となり、地域ごとの特性をさらに伸ばしながら、愛着と誇りを持つことのできる魅

赤磐市長職務執行者

難波勉





赤磐市の誕生の一日

カメラレポート

新たな一步となる赤磐市の業務は八時三〇分から開始。職員が緊張した表情で待つ窓口にはさっそく新しい住民票の請求やバイク（五〇cc・九〇cc）のナンバープレート番号「1」の交付を受けようと市民がつぎつぎと訪れました。



AM
8:20

業務開始前に入念な打ち合わせ

ここ生活環境課では、ごみの収集や分別方法が地域ごとに異なるため、市民の問い合わせに適切に答えようと繰り返し確認作業を行いました。



AM
8:30

ナンバーワンは縁起がいい

真新しい「1」のナンバー プレートを手に笑顔の二人





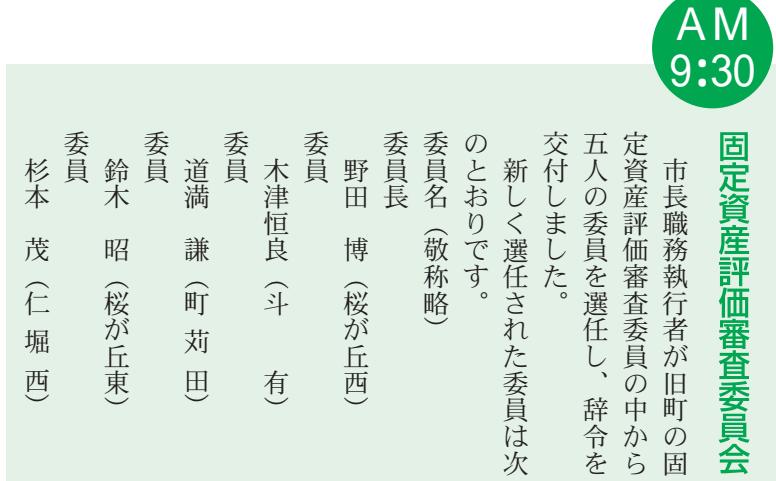
新たな記念日に
新市「赤磐市」誕生の日に
岡山市から桜が丘に転入のA
さんは、ご自身の誕生日も三
月七日。赤磐市の誕生と重な
り、転入日が新たな記念日と
なりました。



AM
9:00

旧4町の職員はこの日から
赤磐市職員となることから市
長職務執行者から職員に辞令
を交付しました。
また、新しく赤磐市消防団
長となる小西憲勝さん（町苅
田）にも辞令が交付され消防
団も新たなスタートを切りま
した。

辞令交付式



AM
9:30



固定資産評価審査委員会

市長職務執行者が旧町の固
定資産評価審査委員の中から
五人の委員を選任し、辞令を
交付しました。

新しく選任された委員は次
のとおりです。

委員名（敬称略）

委員長

野田 博（桜が丘西）

委員

木津恒良（斗 有）

委員

道満 謙（町苅田）

委員

鈴木 昭（桜が丘東）

委員

杉本 茂（仁堀西）

AM
10:00

赤磐市教育委員会

市長職務執行者が旧町の教
育委員の中から五人の委員を
選任し、辞令を交付しました。

この日開かれた教育委員会
では、委員会の組織や委員会
規則など当面の体制が決めら
れました。

新しく選任された教育委員
は次のとおりです。

委員名（敬称略）

委員長

小原捷一（福 田）

委員

馬場 駿（穂 崎）

委員

吉田重隆（東軽部）

委員

矢部恭輔（千 躍）

教育長

渡辺勝也（五日市）



AM
10:30

赤磐市選挙管理委員会



この日は、旧町の選挙管理委員十六人の互選による四人の委員で選挙管理委員会が開かれました。委員会では、赤磐市長選挙および赤磐市議会議員一般選挙を四月十七日に執行することなどが決定されました。

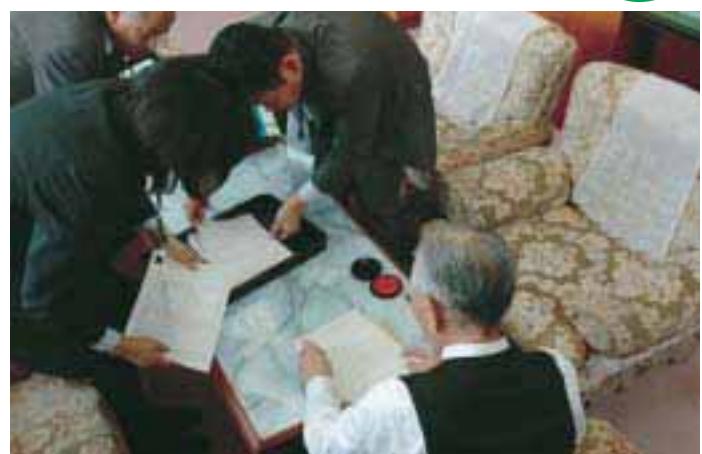
新しく選任された選挙管理委員は次のとおりです。
委員長 岸本文雄（神田）
委員 須田吉範（西脇部）
中原 淳（黒本）



窓口には記念の日をめがけて訪れた人も

AM
11:00

市長職務執行者が条例、予算など
専決処分



PM
1:30~

事務引き継ぎ

旧町長から、市長職務執行者へ、旧町収入役から会計課長（収入役職務代理）へ事務引き継ぎがなされ、赤磐市誕生の一日を終えました。

瀬戸警察署は、赤磐市誕生と併せて平成十七年三月七日と改称になりました。管轄区域、体制、電話番号などは従前どおりですが、署員一同、気持ちを新たに、
「安全、安心の赤磐づくり」



を目指して、より一層努めます。市民の皆様のご協力をよろしくお願いします。各駐在所発行のミニ広報紙にも掲載していますが、お年寄り被害の、交通事故、悪徳商法、振り込め詐欺が多発しておりますので、被害があわないように十分注意してください。
何かあつたら遠慮なく「一〇番」してください。

4月17日の選挙には そろって投票しましょう

～赤磐市長選挙・赤磐市議会議員一般選挙～

告 示 4月10日（日）

投票日 4月17日（日）

投票時間 午前7時～午後8時

投票場所 投票所入場券で指定している投票所

投票できる人 昭和60年4月18日以前に生まれ、平成17年1月9日までに転入届出をし、または住民票が作成され、平成17年4月9日現在引き続き居住されていて、赤磐市選挙人名簿に登録されている人です。
※投票の当日までに他市町村に転出した人は投票できません。

持参する物 投票所入場券。ただし、投票所入場券を紛失した人や、まだ届いていない人でも、選挙人名簿に登録されているなど前記の条件を満たしている人は投票することができます。事前に市選挙管理委員会に問い合わせるか、投票日に投票所受付で申し出てください。

◎期日前投票ができる人

- ・仕事や冠婚葬祭等の用事などの理由で、投票日当日に投票所に行けない人
- ・旅行、レジャーなど何らかの理由で投票日当日に自分の属する投票区にいない人
- ・病気やケガ、妊娠、身体の障害等のため歩行が困難な人など

◎期日前投票ができる期間

4月11日（月）～4月16日（土） 午前8時30分～午後8時

※告示日の10日（日）はできません。

◎持参するもの

投票所入場券（手元にとどいている場合）をお持ちください。

◎期日前投票のできる場所

期日前投票所	
赤磐市立中央公民館 (旧山陽町立中央公民館) 1階第1会議室	市内全域 (旧山陽町の区域の人) (旧赤坂町の区域の人) (旧熊山町の区域の人) (旧吉井町の区域の人)
赤磐市赤坂支所	旧赤坂町の区域の人
赤磐市熊山支所	旧熊山町の区域の人
赤磐市吉井支所	旧吉井町の区域の人

（注）住所地によって投票所が異なります、ご注意ください。

開票（選挙会）について

4月17日（日）午後9時30分～ 赤磐市山陽ふれあい公園体育館



赤磐市職員配置表

赤磐市のまちづくりを皆さんと一緒にすすめていきます
 <本 庁>

部署・職員名				主な業務内容	
総務部	部 坂本 長操 課長 藤原 延興	総務課 課長 総務係	馬場 広行 遠藤 正明 有馬 唯常 新本 和代 小坂 憲広 丸中 靖子 羽原 通弘 立石 伸二 岸田美佐子	秘書業務、総合案内、儀式・表彰、消防団・防災、区・町内会、指名願の受付、入札	
		人事給与係	歳森 正年 大窄 幡毅 影山 茂樹	職員人事管理、給与、職員研修、公務災害	
		文書法制係	藤原 義昭 藤井 和彦 楠原 修 表 恒子	議会、選挙、情報公開、個人情報保護、文書管理、条例・規則・改廃、固定資産評価委員会	
		市民税係	長田 忠芳 佐々木陽子 安井真由美 作本 直美 福川 陽子 鈴木 康弘	市民税・固定資産税・軽自動車税等の賦課、原動機付自転車の標識交付	
		税務課 課長 白石 悅男	藤原 輝之 岩本 武明 藤森 光子 森本 一也 大月 美佳 岡本 佳明	固定資産の評価・決定、固定資産税の賦課、公簿の閲覧(地籍図・土地台帳・名寄帳)	
		収税係	杉本 進 湯本 篤志 前田 正之 金谷 紀子 田渕 忠則 岸本香代子	税金の徴収、督促・滞納整理、市税の減免・異議申出、各種税証明	
	国体推進室 室長 真野 卓見	国体推進係	藤田 明正	国体実行委員会の事務局、各競技の連絡調整	
		総合企画係	馬場 輝彦 森本 忠則 光好 修	民泊、競技式典、国体の啓発、競技の推進	
企画部	部 安井栄一 長	企画課 課長 小坂 孝男	企画係 合併調整係 公聴広報係	官原 雅史 国定 信之 馬場 弘祥 森本 祐司 富山 義昭 土井 道夫 山本 恒子 三宅 明伸	総合計画、行財政改革、国際交流、企業誘致、統計調査 新市建設計画、地域審議会、合併後の総合調整 広報紙、市のホームページ、市政要覧、市民ガイド
		財務課 課長 近藤 常彦	財政係	岡本 衡典 直原 平 歳森 信明 竹原 和恵	予算編成、地方交付税、財政事情の公表、決算統計
		管財係	津島 道夫 日下 治樹	公有財産管理、庁舎管理、物品管理	
		情報政策課 課長 正好 尚昭	情報政策係	福内 正浩 和田美紀子	地域情報化の企画・推進、電子自治体の推進
		電算係	元宗 昭二 竹下 充 拝郷 紀行	システム管理、ネットワーク管理、セキュリティー対策	
		市民課 課長 是松 英明	市民係	武本 繁子 中務美由紀 花谷貴美子 吉田 晴美 池本 典子 藤井千津子 目澤 美和	住民票、戸籍、印鑑登録、外国人登録、各種証明、埋火葬許可
市民生活部	部 藤原洋文 長	生活環境課 課長 池本 耕治	国保年金係	矢吹 勝子 小野田秀樹 信安 美穂	国民健康保険、国民年金、福祉年金、老人保健医療
			人権啓発係	森廣 律雄	人権啓発、人権擁護
			生活安全係	重松 清志 光友夕花里 藤野 望	地域コミュニティー、交通安全啓発、防犯、市民・行政相談、緊急行政
			環境保全係	高橋 浩一 久山 勝美	自然保護、環境美化、公害調査、不法投棄、浄化槽、犬の登録
		環境衛生係	藤井 清人 青井 陽子 中永 哲彦 三宅 正浩	ごみの減量化、リサイクル推進、し尿処理、環境衛生	
		山陽桜ヶ丘 清掃センター	刈田 誠 池本 公明 岡本 範章 国安 良充 丹治 昌昭 大守 達成 浅井 孝治 長島 弘典 坪井 克樹 山本祐一郎	ごみの収集、焼却	

部署・職員名				主な業務内容
保健福祉部	保健福祉課 課長 岩藤 正人 部長・所長 宇野泰臣	健康指導係	光岡 眠代 藤原 康子 矢部 寿 内田 雅子	健診、健康づくり、予防接種、生活習慣病予防、精神保健、栄養改善
		母子保健係	石原万輝子 滝本 明美 岡村 智美 坪井 直子	乳幼児医療、母子保健指導、歯科保健指導
		介護保険係	西崎真利子 平松 美恵 広瀬 雅子 岡本 龍子 青木 智彦 小西 審裕	介護保険給付、介護保険料の賦課・徴収、介護認定調査
		介護支援係	拝郷千恵美 谷名菜穂子 内山 博子	在宅介護支援、居宅介護支援、訪問看護
	社会福祉課 (社会福祉事務所) 課長 奥本 伸一	社会福祉係	小林 明子 難波 均至 三宅 孝士 原田 幸子	民生・児童委員、高齢者福祉、老人福祉、心身障害者福祉
		子育て支援係	森本千代子 遠藤 健一 井本 接男 火野口 備子	保育園、児童手当、ひとり親家庭等支援
		生活支援係	井本 一己 長井 隆志 安井 聰 富山 雅史	生活の支援、法外援助
産業建設部	産業振興課 課長 小坂 俊吾 部長 芳形 薫	農政係	岩本 良彦 稲子 武久 佐々木信之 福圓 章浩 平井 智子 横島 由佳 石川 昌彦	農業委員会、農業共済、農道・農地の保全、ほ場整備
		農林振興係	小林 利夫 平島 和枝 白髭 芳郎 岸本 英之	地域特産物生産振興、畜産振興、狩獵・有害鳥獣駆除
		商工観光係	井本 輝夫	商工観光の振興
		建設課 課長 鈴鹿 真一	管理係 佐藤 浩介 長島 信夫 稲生真由美 工務係 水原 昌彦 大崎 文裕 打越 貴心 森 重敦 都市計画係 塩見 誠 社 清仁	土木施設の維持管理、国土調査、市営住宅 道路・橋梁、河川の改良・維持補修、災害復旧、交通安全施設整備 都市計画、建築確認、都市公園
	ふれあい公園 所長 藤原 千里		内山あつ子 大森 富子 深澤 等 田井 一正 久山 崇文 岡本 真一 坪井 智	ふれあい公園の管理運営
	水道課 課長 石原 光二 部長 内田慶史	管理係	石原 卓志 西田 英二 國塙 悅子 高倉 憲彦 妹尾 直樹	水道開栓・閉栓申請、量水器の検針、水道料金
		工務係	杉能 秀雄 石井 徹 玉木 信	水道工事の施工・監督・検査、水道施設の維持管理、水質検査
		下水道課 課長 東本 剛	管理係 太田 耕一 栗原貴美子 赤枝 美香 工務係 大森 敏孝 杉原 洋二 岡野 哲浩 門前浄化センター 松島 雅行 岩本 淳 近常 信一 石原 孝志	下水道使用料、下水道排水設備指定工事店の登録 下水道の調査・計画、排水設備の審査・検査 下水処理業務
		桜が丘西浄化センター	右邊 泉 中務 敦彦 井原 浩一 難波 義徳	下水処理業務
		議会事務局	議事係 森川 康彦 和氣 徹也 庶務係 上田 玲子 矢部 恭英	議会本会議、委員会、調査、請願・陳情 議会一般庶務、議会広報
		会計課 課長 塩見 祐一	会計係 故引 幸子 光岡志奈子 中尾 理恵 審査係 安藤 伸一	現金出納、決算 現金・財産の記録管理

教育委員会

部署・職員名				主な業務内容
教育委員会 次長 故倉英教	教育総務課 課長 難波 隆伸	総務係 施設管理係	中川 靖朗 横溝 祐子 平川 晴子 塩見 真康 金光 仁 光田 尚人	保育料、学校物品 学校施設整備および維持管理
	学校教育課 長 橋原 哲哉	指導係 学事係	池本 桂治 徳光 裕子 直原 真弓 小野 鈴子 石原 徳子 越宗 博子	学習指導、生徒指導、適応指導 教職員人事、就学事務、転学・退学、通学区域
		生涯学習係 人権教育係	梶尾 晶 徳永 博文 川埜 誠 川原佐奈美 岡 秀昭	生涯学習、青少年育成 人権教育の推進
	社会教育課 長 橋原 哲哉	社会体育係	友谷 幸栄 岡本美智子 花房 宏二 野波 晶和	社会・学校体育施設の使用許可、生涯スポーツ
		文化財係	宇垣 匡雅 大熊 美穂 有賀 祐史	文化財保護、発掘調査、文化財の指定・解除、文化芸術振興
		中央公民館 館長 皿井 輝雄	中央公民館 赤坂公民館 熊山公民館 吉井公民館	平尾 博文 金島 教代 皿井 員義 重森 直樹 幡山 寛念 万道美佐子 日笠 誠 藤原 利一 今井 理恵 門野 祇得 岩本 充彦
	中央図書館 館長 大森 满	中央図書館 熊山図書館 吉井図書館	小倉 博子 上森 由恵 船越 恵子 三宅 康栄 岡口 貴子	公民館の管理運営、公民館講座
		幼稚園 高陽幼稚園 西山幼稚園 高月幼稚園 若草幼稚園 双葉幼稚園 ひかり幼稚園 いわなし幼稚園 桜が丘幼稚園	高角 範子 遠藤千恵子 国定 和江 桑田 篤子 竹浪真喜子 玉木 陽子 小林 一恵 安東 和美 坂井さつき 岡本 美枝 岡崎 泰子 伊久 京子 稲田 猛子 小野 美樹 原 純子 武元順子 安井知佐子 野波真由美 難波 則子 田辺 恵美 白井 佳子 山崎 孝江 中溝 泰子 伊永 錠美 舟川 雅世	幼児教育
		小学校 山陽小学校 山陽西小学校 山陽東小学校 山陽北小学校 石相小学校 軽部小学校 笛岡小学校 磐梨小学校 豊田小学校 桜が丘小学校 城南小学校 仁美小学校	藤本 典子 中尾 裕子 小倉千賀子 井上 重美 成末栄里子 水野 春日 宮岡 和子 寺尾 孝代 野上真由己 中田知恵子 有馬 昌代	学校用務
	中学校 高陽中学校 桜が丘中学校 赤坂中学校 磐梨中学校	寺尾久美子 上田 廣子 小坂 育子 菊井真由美	学校用務	

部署・職員名				主な業務内容
教育委員会 山陽学校給食センター所長 小坂 昌一	山陽学校 給食センター	近藤 弘子 藤本 照江 国末 和子 東 一徹 後神恵美子 西垣外八千代 小坂ムツミ 橋本 信子 池田こずえ 藤原 美紀	学校給食調理、配達業務	
	桜が丘学校 給食センター	若林 里美 後藤 晴康 田村登志子 森本淑恵 阿部 駿子 大森由美子 藤井理恵子		
	赤坂学校 給食センター	矢部 智子 加藤 諭美 藤友 真弓 清野 秀子		
	熊山学校 給食センター	森山 宮子 内田 道子 入谷 優子 金光 史子 本徳 京子		
	吉井学校給食センター	杉本 明美 萩田 京子 枝光 純子 橋口正由美		
	海洋センター	宮内 英美 戸川 秀昭	海洋センター管理運営	

<赤坂支所>

部署・職員名				主な業務内容
赤坂支所 支所長 額田 優	総務係 管理課 次長・課長 繁松 純之	戸田富美子 矢部 勉 金延 祥二 逢坂 文男	情報公開、個人情報保護、選挙事務、消防団・防災、区・町内会、国体の推進	
	企画財政係	黒田 靖之 岸本 泰典	地域審議会、地域情報化推進、統計調査、庁舎管理、支所の予算	
	税務係	小西 清美 難波 明則	原付及び小型特殊自動車の登録・廃車届受理、各種税証明	
	収納係	題府 恭子	公共料金の収納	
	市民係 市民生活課 課長 福島 勉	逢坂 薫子 高山 公子 卯善 幸子	住民票、戸籍、印鑑登録、外国人登録、各種証明、埋火葬許可、国民健康保険、国民年金、人権啓発	
	生活環境係	原田 光治 小山 益信	地域コミュニティー、交通安全啓発、防犯、行政相談、自然保護・活用、ごみの減量、リサイクル推進、不法投棄、浄化槽、し尿処理、公害防止、犬の登録	
	赤坂環境センター	花房 邦昭 石戸 和男 国柴 俊毅	ごみの収集、焼却	
	保健係 健康福祉課 課長 田中 泰	藤田 孝恵 牧野 直美	各種健診、健康づくり、老人保健事業、予防接種、保健衛生、福祉医療、母子保健指導、精神保健	
	福祉係	国正 俊治 鶴海 恵子 中務 雅恵 石井 敏枝	民生・児童委員、高齢者福祉、児童福祉、ひとり親家庭等支援、障害者福祉、児童手当、介護支援事業、介護保険、保育園	
	石相 保育園	間野 明子 道満 潤子 安達 年恵 橋本 主子 的場 孝子 佐々木安子	保育業務	
	軽部 保育園	藤原かづ江 加藤美代子 万道 志保 山本美津子	保育業務	
	笛岡 保育園	居石由美子 戸川 明子 友貴 洋子	保育業務	
	産業建設課 課長 森 章	若林 肇 中川 裕敏 塚本 幸子 金島 正樹 竹内 元美	農業委員会(農地転用の申請受付)、農業共済、地域特産物生産振興、水田農業構造改革、狩獵・有害鳥獣駆除、観光(産業振興)イベント、赤坂適塾、お笑い亭赤坂	
	建設係	溝口 誠 丹原 雅彦 恒次 真 行正 敦	市営住宅、道路等の新設・改良・維持、災害復旧、ほ場整備、土地改良事業、治山事業	

部署・職員名					主な業務内容
泰坂支所		上下水道課 課長 林 哲久	水 道 係	枝松 純子 清野 千秋 内藤 貴佳	水道施設の維持管理、給水工事、水道料金、水質検査

<熊山支所>

部署・職員名					主な業務内容
熊山支所 支 所 長 松本清隆	管 理 課 次長・課長 山田 長俊	総務係	栗原 雅之 入矢五和夫 武本 秀之	情報公開、個人情報保護、選挙事務、消防団・防災、区・町内会	
		企画財政係	渋谷 陽子 花谷 晋一 黒田 未来	地域審議会、地域間交流、地域情報化推進、統計調査、庁舎管理、支所の予算	
		税務係	井本 明子 西崎 雅彦	市税の徴収、原付及び小型特殊自動車の標識交付、各種税証明	
		収納係	伊永 芳枝	公共料金の収納	
	国体推進室 室長 宮岡 秀樹		田中 富夫 正盛 充敏 山田 章博 相浦 陽子	第60回国民体育大会の推進	
		市民係	尾坂 京子 島村真由美 杉原 泉	住民票、戸籍、印鑑登録、外国人登録、各種証明、埋火葬許可、国民健康保険、国民年金、人権啓発	
	市民生活課 課長 國安 敏樹	生活環境係	大橋 幹人 小引 千賀 森 貴央	地域コミュニティー、交通安全啓発、防犯、行政相談、自然保護・活用、ごみの減量、リサイクル推進、不法投棄、浄化槽、し尿処理、公害防止、犬の登録	
		保健係	我澤 成美 和氣 幸恵	各種健診、健康づくり、老人保健事業、予防接種、保健衛生、福祉医療、母子保健指導、精神保健	
	健康福祉課 課長 大上 直史	福祉係	末本 勝則 土井 常男 川原 達也	民生・児童委員、高齢者福祉、児童福祉、ひとり親家庭等支援、障害者福祉、児童手当、保育園	
		介護支援係	山本やよい 奥山 幸恵 田村由美子 藤原 裕子 溝口 令子	在宅介護支援事業、居宅介護支援事業、訪問看護事業	
	産業建設課 課長 武本 修	産業振興係	大森ひとみ 矢吹 文彦 西本 美	農業委員会(農地転用の申請受付)、農業共済、地域特産物生産振興、水田農業構造改革、狩獵・有害鳥獣駆除、観光(産業振興)イベント	
		建設係	妹尾 建一 岡本 和典 小田 憲之 松田 健一	市営住宅、道路等の新設・改良・維持、市営バスの運行、災害復旧、ほ場整備、土地改良事業、治山事業	
	上下水道課 課長 村田 昭典	水道係	実盛 孝典 三宅 輝彦 大瀬 剛	水道施設の維持管理、給水工事、水道料金、水質検査	
		下水道係	入谷 孝一 小山美恵子 小山 樹快 池田 順一	農業集落排水、下水道料金、公共下水道整備	
	桜が丘出張所		入矢 初子 石原 和幸	市税の証明、住民票・戸籍等の各種証明、公共料金の収納	

<吉井支所>

部署・職員名					主な業務内容
吉井支所	管 理 課 課長 石原 亨	総務係	西山 正志 谷 宣道 野田 順子	情報公開、個人情報保護、選挙事務、消防団・防災、区・町内会	
		企画財政係	長光 恵子 中永 光一	地域審議会、地域情報化推進、統計調査、庁舎管理、支所の予算	
		税務係	西山 律子 小竿 治子	原付及び小型特殊自動車の登録・廃車届受理、各種税証明、市民税・固定資産税・軽自動車税等の徴収、公共料金の収納	

部署・職員名				主な業務内容
吉井支所 支 所 長 宮内清文	国体推進室 室長 奥田 智明	谷川 登志子 安本 典生		第60回国民体育大会の推進
	市民生活課 次長・課長 下山 俊行	市民係 徳光 哲也 逢坂 紀美子 岡口 充孝 藤本 和美		住民票、戸籍、印鑑登録、外国人登録、各種証明、埋火葬許可、国民健康保険、老人保健医療、国民年金、人権啓発、診療所
		生活環境係 石見 陽子 松下 和宏		地域コミュニティー、交通安全啓発、防犯、行政相談、自然保護・活用、ごみの減量、リサイクル推進、不法投棄、浄化槽、し尿処理、公害防止、犬の登録
		佐伯北診療所 所長 牧野 浩二	勝田 清子 神本 明美 長嶋 純子 伊瀬 悅子	医療業務
	健康福祉課 課長 重松 義巳	保健係 滝谷未栄子 楠崎 玲子		各種健診、健康づくり、老人保健事業、予防接種、保健衛生、福祉医療、母子保健指導、精神保健
		福祉係 平尾 妙子 平井 直人 戸川 邦彦 清親 和子		民生・児童委員、高齢者福祉、児童福祉、ひとり親家庭等支援、障害者福祉、児童手当、介護保険、介護支援事業、保育園
		周匝保育園 荒島 礼子 中西 玲子 西岡多津子 前田 信美 関部 清子		保育業務
		黒本保育園 西山 幸恵 原 直子 高田 牧子 岸本 博子 高本 幸恵		保育業務
		佐伯北保育園 篠田 浅美 繁松 桂子 木原美智子 宮地美代子 奥田 洋子		保育業務
		仁美保育園 松本 緑 藤田真由美 赤堀 波子		保育業務
	産業建設課 課長 荒島 正弘	産業振興係 奥田 吉男 内田詩津子 井本 新士 角南 鉄也 末藤 祐一		農業委員会(農地転用の申請受付)、農業共済、地域特産物生産振興、水田農業構造改革、狩猟・有害鳥獣駆除、観光(産業振興)イベント
		建設係 是松美恵子 是松 誠 本城 勤 篠田 健次		市営住宅、道路等の新設・改良・維持、災害復旧、ほ場整備、土地改良事業、治山事業
	上下水道課 課長 井上 松吉	水道係 中務 浩行 山下 智正 三宅 光世		水道施設の維持管理、給水工事、水道料金、水質検査
		下水道係 奇峯 正二 岡田 浩司 神本 雅明		農業集落排水、下水道料金、公共下水道整備
	出納室	寒竹 邦子		公共料金出納
	仁堀出張所 所長 金谷 将弘	若松 緑子		市税の証明、住民票・戸籍・印鑑登録、公共料金の収納 国民健康保険税・国民年金の収納、原付及び小型特殊自動車の登録、廢車届受理、埋火葬許可

部署・職員名							主な業務内容
熊山病院	病院長 内藤祐彦 副病院長 田中良治	事務長 檣原昌介 看護師長 矢部寿々恵	事務局	山上由紀子	高尾和也	小野田誠	医療業務 一般病棟50床
			医局	神原剛	有吉有希	高見敏之	本田さだえ
				土井俊子	松原親作	金谷香	岡田尚子
		看護部	薬局	堀部啓子	塩見康樹		
				小山恵美子	宮岡智子	山崎千里	花房幸子
				萩本さつき	高原祥恵	若林富佐子	福田悦子
				山下優子	松原勝枝	横山玉枝	井和淳子
				佐野敏子	成見静子	宗延佐喜子	戸川久美子
				岡本あけみ	川崎とも子	藤原みよ子	矢部千恵子
					塩見真理子	庄司清子	岡本文子

退職者

公民館だより

中央公民館

☎0869-55-0069

赤坂公民館

☎0869-57-2211

熊山公民館

☎08699-5-1360

吉井公民館

☎0869-54-1379

高月公民館

☎086-229-9777

西山公民館

☎0869-55-0777

山陽公民館

☎0869-55-9777

笹岡公民館

☎0869-57-2214

休館日 水曜日（ただし西山公民館は火曜日、赤坂公民館、笹岡公民館は木曜日）

12月28日～1月4日

開館時間 午前9時～午後10時

子育て応援講座/2005

ー託児ボランティア養成講座ー

子どもが大好きなあなた、この講座を受講し、あなたの子育ての経験を生かしてスタッフとして活動してみませんか。また、あなたの子育てに役立てませんか。

子育て経験がある人、子育て中の人・おじいちゃん・おばあちゃんの参加も大歓迎です。

内 容

「託児とは」

「子どもの安全を守るーいざというとき困らないために」

「廃材を使って簡単にできる手作りおもちゃ」

「託児実習（実際に託児を体験しよう）」など

日 時

月	4			5	
日	14	21	28	12	19
木曜日・午前9時30分～11時30分					

場 所 中央公民館

定 員 20人 参 加 費 無 料

申込先 赤磐市立中央公民館（赤磐市下市337） ☎0869-55-0069

申込締切日 4月8日（金）



ニモを観に行こう

上映作品名 「ファインディング ニモ」

日 時 3月29日（火）午前9時30分～11時30分

場 所 赤坂健康管理センター 多目的ホール

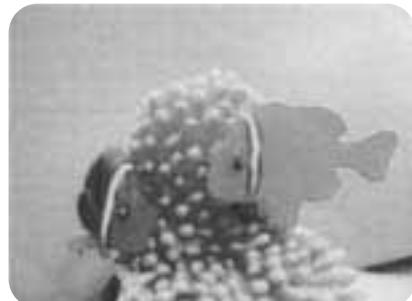
定 員 200人

入 場 料 無料

申込先 赤磐市立赤坂公民館（赤磐市町苅田507）

☎0869-57-2211

※定員になり次第、締め切らせていただきます。



図書館

開館時間 午前10時～午後6時
1人10冊2週間借りることができます。

定期的もよおしもののご案内

中央図書館

- ・えほんのじかん
毎週水曜日
時間：午前11時～11時15分
場所：児童コーナー
- ・としょかんわくわくタイム
毎週土曜日
時間：午後2時30分～3時
場所：学習室

赤坂図書館

- ・えほん読み聞かせ会
毎月第3土曜日
時間：午後2時～3時
場所：こども部屋

熊山図書館

- ・おはなしのおへや

吉井図書館

- ・おはなし会
毎月第2土曜日
時間：午後2時～3時
場所：児童コーナー

中央図書館

〒709-0898 赤磐市下市344
10869-55-0076 FAX0869-55-0083

赤坂図書館

〒701-2222 赤磐市町苅田507
10869-57-2211 FAX0869-57-2210

熊山図書館

〒709-0792 赤磐市松木621-1
108699-5-1273 FAX08669-5-2801

吉井図書館

〒701-2503 赤磐市周匝142
10869-54-9200 FAX0869-54-9201

赤磐市誕生に伴い、市内に4つの図書館が生まれました。
互いに協力をしながら、市民の皆さんに親しまれ、暮らしに役立つ図書館を目指します。どうぞお気軽にご利用ください。

利用案内

開館時間 午前10時～午後6時

- 休館日
- ・毎週月曜日（中央・赤坂・吉井）
毎週水曜日（熊山）
 - ・第3日曜日
 - ・祝日
 - ・月末整理日（土・日を除く）
 - ・年末年始（12月28日～1月4日）
 - ・特別整理期間（年間10日以内）

登録案内

図書館を利用するには、「利用者カード」が必要です。カウンターで免許証・保険証など、住所・氏名が確認できるものをお見せください。各館それぞれに必要となります。

ブックスタートって何？

赤磐市立図書館では、4ヶ月健診の場を借りて、「ブックスタート」をはじめました。ブックスタートは、赤ちゃんとかけがえのないひとときを「絵本」を介して持つことを応援する運動です。図書館で独自に作成したおすすめ絵本リストや、絵本3冊などをパックにしてお渡します。

4月のもよおしもの

熊山図書館・吉井図書館

- ・雑誌のリサイクル
日時：4月22日（金）～24日（日）

図書館で不用になった雑誌をさしあげます。
1人5冊まで。

中央図書館

- ・リサイクルBOOKフェア

日時：4月22日（金）・23日（土）

午前10時～午後6時

場所：図書館正面入口

2003年度下半期分の雑誌と不用になった図書を無料でさしあげます。1人10冊まで（雑誌は1タイトル3冊

情報のページ

かじめ、受診票等の用紙は配布いたしません。
なお、受診票兼問診票が届かない人でも検診対象の

健康・福祉

健康診査およびがん検診

市では、次のとおり検診を実施します。詳しい日程については、『けんこうカレンダー』を四月に配布しますので、ご覧ください。

また、四月に、基本健康診査・胃がん検診・大腸がん検診・肺がんと結核検診・子宮がん検診・乳がん(視触診)検診の受診票兼問診票を愛育委員から市の検診対象者に配布します。また、大腸がん検診の受診希望者は、検査セットを基本健康診査会場でお渡しいたします。希望される本人または代理の人は、必ず、健診会場で申し込み、セットをもらつてください。

喀痰検査・肝炎ウイルス検査・前立腺がん検診・乳がん(マンモグラフィ)検診は、各検診会場にて、問診票に記入し、受診してください。(あら

各検診内容および対象年齢

検診名	実施時期	対象年齢	自己負担額	検診内容	備考
胃がん検診	4月~7月	40歳以上	900円	バリウムによる撮影(胃透視)	
基本健康診査		40歳以上	1000円	身長、体重、肥満度、血圧、心電図、眼底検査、尿検査、医師診察(内科検診)、血液検査(貧血、肝・腎機能、糖尿、脂質)	
前立腺がん検診		50歳以上 男性	700円	肝炎ウイルス[血液]検査 (40歳~70歳までの5歳刻みの節目年齢)	単独受診不可
子宮がん検診	6月~7月	20歳以上 女性	500円	子宮頸部細胞診、視診	
乳がん検診	7月~8月	30歳以上 女性	500円	医師による視触診	
	8月~9月	40歳以上 女性	500円	マンモグラフィ[レントゲン]検査	市で実施する視触診検査を受診した人
肺がん検診	8月~10月	40歳以上	無料	胸部間接レントゲン撮影	65歳以上の人には結核検診と同時に実施
			500円	喀痰検査(痰中のがん細胞の検査)	
大腸がん検診		40歳以上	500円	検便(2日分)による潜血反応検査	肺がん、結核検診会場で検査セット回収
結核検診		65歳以上	無料	胸部間接レントゲン撮影	

平成17年度中(平成18年3月31日まで)に70歳以上になる人は無料です。

問い合わせ先:赤磐市役所
 本庁 保健福祉課(0869-55-1117)
 赤坂支所 健康福祉課(0869-57-4822)
 熊山支所 健康福祉課(08699-5-1293)
 吉井支所 健康福祉課(0869-54-1374)

条件に合えば受診できます。
 担当課へ申し出るか、当日各種検診会場へ直接お越しいただき受診してください。

離乳食講習会

二日生から平成十二年二月二十九日生までの乳幼児
 保健福祉課・母子保健係(山陽保健センター内)
 本庁 問い合わせ先

日時 四月二十一日(木)
 午前十時から十一時
 三十分

場所 熊山保健福祉総合センター調理室
 対象者 四ヶ月から一歳五ヶ月児の保護者(託児有)

申込先着二十人
 持参品 エプロン 三角巾

対象者 係または各支所健康指導
 場所 熊山支所
 時間 午前十時~正午
 開館日 三月二十二日(火)~四月七日(木)までの月~金曜日
 時間 午前十時~正午
 午後一時~四時
 メモ ※正午~午後一時まで開放はお休みします。

山陽児童館 春休み中のご案内

熊山支所 健康福祉課・保健係(熊山保健センター内)
 本庁 問い合わせ先

電話番号 08699(5)1293

「乳幼児医療費助成制度」の対象年齢が拡大されます

合併による制度改正のため、平成十七年三月七日診療分より、対象年齢が就学前までとなります。該当者には、二月末に申請方法などを個別にご案内していますが、ご不明な点はおたずねください。

申請が必要な乳幼児
 現在赤磐市に住所があり、合併前に旧山陽町、旧熊山町に住所があつた、平成十年四月もらつてください。

☆大型紙芝居
 「こびとくつや」他
 日時 三月三十一日(木)
 時間 午前十時三十分
 参加費 無料
 メモ 楽しいひとときを児童館で過ごします。
 ※当日は一般開放はお休みになります。

問い合わせ先
 赤磐市山陽児童館
 電話番号 086(2229)3949

赤磐市障害年金の申請受付

【対象者】

身体障害者手帳一級、二級および三級の交付を受けてい人または療育手帳の交付を受けている人で本市に一年以上住所を有し、かつ、居住している人。

たゞし、

公的年金給付等とは各種公的年金給付、児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当および赤磐市特定疾患援護費です。

公的年金給付等とは各種公的年金給付、児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当および赤磐市特定疾患援護費です。

認定の場合、申請の翌月から支給になります。該当の人は、申請してください。

申請に必要なもの

受付場所・問い合わせ先
本庁社会福祉課社会福祉係
電話 0869(55)1115
赤坂支所健康福祉課社会福祉係
電話 0869(55)1115
かるもの
振込口座(郵便局以外)のわ
かるもの
身体障害者手帳または療育手帳
印鑑

熊山支所健康福祉課社会福祉係
電話 0869(57)4822
吉井支所健康福祉課社会福祉係
電話 0869(54)1374

疾患医療受給者証、「小児慢性特定疾患治療受診券」の交付を受けている人(生活保護世帯に属する人については医師の診断書による)または人工透析を受けている腎不全患者の人で本市に一年以上住所を有し、かつ、居住している人。

認定の場合、申請の翌月から支給になります。該当の人は、申請してください。
申請に必要なもの
印鑑
振込口座(郵便局以外)のわ
かるもの

受付場所・問い合わせ先
本庁社会福祉課社会福祉係
電話 0869(57)4822
赤坂支所健康福祉課社会福祉係
電話 0869(55)1115
吉井支所健康福祉課社会福祉係
電話 0869(54)1374

受付場所・問い合わせ先
本庁社会福祉課社会福祉係
電話 0869(55)1115

赤磐市特定疾患援護費の申請受付

【対象者】

別表の疾患により、「特定

年額六万円(九月三万円、三月三万円支給)

年額六万円(九月三万円、三月三万円支給)
振込口座(郵便局以外)のわ
かるもの

- (1)ベーチェット病
- (2)多発性硬化症
- (3)重症筋無力症
- (4)全身性エリテマトーデス
- (5)スモン
- (6)再生不良性貧血
- (7)サルコイドーシス
- (8)筋萎縮性側索硬化症
- (9)強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎
- (10)特発性血小板減少性紫斑病
- (11)結節性動脈周囲炎
- (12)潰瘍性大腸炎
- (13)大動脈炎症候群
- (14)ビュルガー病
- (15)天疱瘡
- (16)脊髄小脳変性症
- (17)クローン病
- (18)難治性肝炎のうち劇症肝炎
- (19)悪性関節リウマチ
- (20)パーキンソン病関連疾患
 - ・進行性核上性麻痺
 - ・大脳皮質基底核変性症
 - ・パーキンソン病
- (21)アミロイドーシス
- (22)後縫綱帯骨化症
- (23)ハンチントン舞蹈病
- (24)モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)
- (25)ウェゲナー肉芽腫症
- (26)特発性拡張型(うつ血型)心筋症

- (27)多系統萎縮症
 - ・線条体黒質変性症
 - ・オリーブ橋小脳萎縮症
 - ・シャイ・ドレーガー症候群
- (28)表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)
- (29)膿疮性乾癬
- (30)広範脊柱管狭窄症
- (31)原発性胆汁性肝硬変
- (32)重症急性胰炎
- (33)特発性大腿骨頭壊死症
- (34)混合性結合組織病
- (35)原発性免疫不全症候群
- (36)特発性間質性肺炎
- (37)網膜色素変性症
- (38)プリオント病
 - ・クロイツフェルト・ヤコブ病
 - ・ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカーネ病
 - ・致死性家族性不眠症
- (39)原発性肺高血圧症
- (40)神経線維腫症I型/II型
- (41)亜急性硬化性全脳炎
- (42)バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群
- (43)突発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)
- (44)ライソゾーム病
- (45)副腎白質ジストロフィー

1 特定疾患

- (1)ベーチェット病
- (2)多発性硬化症
- (3)重症筋無力症
- (4)全身性エリテマトーデス
- (5)スモン
- (6)再生不良性貧血
- (7)サルコイドーシス
- (8)筋萎縮性側索硬化症
- (9)強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎
- (10)特発性血小板減少性紫斑病
- (11)結節性動脈周囲炎
- (12)潰瘍性大腸炎
- (13)大動脈炎症候群
- (14)ビュルガー病
- (15)天疱瘡
- (16)脊髄小脳変性症
- (17)クローン病
- (18)難治性肝炎のうち劇症肝炎
- (19)悪性関節リウマチ
- (20)パーキンソン病関連疾患
 - ・進行性核上性麻痺
 - ・大脳皮質基底核変性症
 - ・パーキンソン病
- (21)アミロイドーシス
- (22)後縫綱帯骨化症
- (23)ハンチントン舞蹈病
- (24)モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)
- (25)ウェゲナー肉芽腫症
- (26)特発性拡張型(うつ血型)心筋症

2 小児慢性特定疾患

- (1)悪性新生物
- (2)慢性肝疾患(1箇月以上入院治療した者)
- (3)ぜんそく(1箇月以上入院治療した者)
- (4)慢性心疾患(1箇月以上入院治療した者)
- (5)内分泌疾患
- (6)膠原病(1箇月以上入院治療した者(若年性関節リウマチは除く))
- (7)糖尿病
- (8)先天性代謝異常
- (9)血友病等血液疾患
- (10)神経・筋疾患(1箇月以上入院治療した者)

3 腎不全(人工透析を受けている者に限る)

遺児・父子家庭などの人へ ひとり親家庭手当

市では、遺児・父子家庭などをサポートする目的で、「ひとり親家庭手当」の支給を行います。対象者は次のとおり申請してください。

対象者

- 本市に住所を有し、一年以上居住する遺児・父子家庭などの人で、小学四年生から十八歳までの児童を養育する保護者
- 児童扶養手当の受給資格を有する人を除く。(所得超過等で同手当を支給されていない人も該当しません。)
- 児童手当法に基づく特例給付に係る所得要件を超える人を除く。

申請に必要な物

支給額

児童一人あたり月額五、〇〇〇円(毎年九月、三月の二回に分けて支給します。)

申請に必要な物

- 印鑑
- ひとり親家庭であることのわかる戸籍謄本(本籍地が本市にある場合は不要です。)
- 振込口座(郵便局以外)の分かるもの

申請についての留意点

認定された場合、申請受付月の翌月分から支給になります。

す。該当の人はお早めに申請してください。

受付場所・問い合わせ先

本庁社会福祉課子育て支援係

赤坂支所健康福祉課福祉係

吉井支所健康福祉課福祉係

☎ 0869(54)1374

募 集

東備女性セミナー会員

あなたも、男女共同参画社会の実現に向け、女性問題や地域福祉などについて一緒に考え、学習し、実践活動に生かしていきませんか。

申し込み先

岡山県東備地方振興局県民環境課

☎ 0869(93)1111
(内線213)まで

第5回全国障害者スポーツ大会オーブン競技・ 第5回全国精神障害者 スポーツ(バレーボール) 大会リハーサル大会の 開催お知らせ

開催日

五月二十九日(日)

山陽ふれあい公園総合体育館

赤磐市営住宅 公募のお知らせ

入居者資格

入居者の資格条件がありますので詳しくは本庁建設課または支所産業建設課にお尋ねください。

募集期間
四月十一日(月)から四月二十日(金)まで

〈募集住宅〉

管轄支所	住宅名	住 所	戸数	規格	家賃月額(入居時)	備 考
赤坂	坂辺	赤磐市坂辺100	1	3DK	13,800円~22,900円	共益費5,000円
吉井	仁堀	赤磐市仁堀中755	1	2DK	4,700円~7,800円	
吉井	高浜	赤磐市周匝1152	3	3DK	12,100円~20,100円	
吉井	庄谷	赤磐市黒本170	1	3DK	15,500円~25,700円	

申し込みは、

赤坂支所産業建設課

☎ 0869(57)4824
申し込みは、

吉井地域の公募住宅に関する

相 談

行 政 人 権
大野 是彰
小谷 良正
周藤 光信
常安 克之

相談内容および担当者

日 時 四月二十日(水)
場 所 赤坂健康管理センター

人権・行政 法律・年金相談

日 時 四月二十日(水)
場 所 赤坂健康管理センター

人権・行政 法律・年金相談

☆相談日は予約制としていますので、あらかじめ電話で相談時間を予約してください。

行政相談委員

丸尾 壽

光田 功

菅形 美枝

吉永 佳子

田代 邦彦

長光 恵

小野 絵美

弁護士 小野 絵美

相談員 岡山弁護士会所属

人権擁護委員

法律・年金 専門相談員

※相談は無料で秘密は堅く守られます。

法律・年金 専門相談員

※相談は無料で秘密は堅く守られます。

よろず相談

日時 四月一日(金)

午前十時～十二時

四月十五日(金)

午後一時～三時

場所

赤磐市国民健康保険
熊山保険福祉総合センター

相談内容および担当者

四月一日(金)

心配ごと 津田 忠彦

人権 和気 宏昌

四月十五日(金)

心配ごと 佐々木玲子

人権 勝山 秀世

知的障害 金谷 正利

※相談は無料で秘密は堅く守られます。

合同相談

日時 四月二十日(水)

午後一時～午後二時受付

場所 熊山保険福祉総合センター

相談内容と担当者

四月一日(金)

人権 戸川 正美

行政 杉本 鈴江

身体障害 今井田 聰

知的障害 岡本 孝哉

その他

臨時職員の登録

赤磐市では、緊急業務などに対応するため、臨時職員の登録を行っています。

登録を行い、登録者の中から必要に応じて採用する制度をとっています。登録を希望される人は、次の要領でお申し込みください。

問い合わせ先 本庁市役所総務課 10869(55)4770

ネル設定を変更する必要があります。

波産業局から派遣された「テレビ受信対策員」がチャンネル変更やそれに伴う工事を無料で行いますので、お知らせください。

登録を行い、登録者の中から必要に応じて採用する制度をとっています。登録を希望される人は、次の要領でお申し込みください。

和気北部衛生施設組合クリーンセンター からのお知らせ

五月三日(火)・四日(水)・五日(木)は休業日で収集センターへの持ち込みができませんのでご注意ください。

岡山東テレビ中継局を受信されている皆さんへ
→チャンネル変更が必要です

岡山地域では二〇〇六年末までに岡山局(金甲山)から地上デジタルテレビジョン放送が送信開始される予定ですが、この新チャンネルとの混信を避けるために、岡山東テレビ中継局(岡山市玉柏に設置)からの放送チャンネルが変更されます。

これにともなって、現在、

岡山東テレビ中継局の電波を受信している皆さんには、五月上旬から八月上旬頃までに、次の表のようチャン

事前に、国の委託を受けた調査員が屋外からの目視によって対象地域を調査したうえで、一般のご家庭など、国からの給付金支給の対象になると思われる場合は、お知らせチラシと工事予約申込書が届けられます。

申込書が届きましたら、必ずに応じて「岡山地域受信対策センター」に変更対策を申し込まれますと「社団法人電

名乗つて料金を請求したり、言葉巧みに電気製品等の購入を勧めたりする場合は、悪徳商法の疑いがありますので、くれぐれもご注意ください。

■問い合わせ先 岡山地域受信対策センター (0120)302-522

放送局	現在	変更後
NHK総合テレビ	45	56
西日本放送	17	54
瀬戸内海放送	21	37

休日当番医

月日	曜日	医療機関	電話番号
4月3日	日	あまの耳鼻咽喉科医院	0869-55-8191
		越宗医院	0869-57-3035
4月10日	日	桜が丘クリニック	0869-55-8025
		桜井内科	0869-57-3012
4月17日	日	那須眼科	0869-55-8980
		佐伯北診療所	0869-54-2032
4月24日	日	ひらた整形外科	0869-56-0700
		米井医院	0869-54-0550
4月29日	金	片山医院	086-229-2166
		道満医院	0869-57-2111

※診療時間は、午前9時から午後5時までです。その他の時間はかかりつけの医師にご相談ください。

※やむを得ない事情で当番医が変わることもありますので、受診の前に確認してください。

救急指定病院

赤磐医師会病院	赤磐市下市187-1	0869-55-6688
赤磐市立熊山病院	赤磐市松木633-1	08669-5-1251

スポーツ安全保険 に入りましょう

この保険は、スポーツ活動だけでなく文化・ボランティア・地域・指導活動を行う五人以上の社会教育関係団体を対象として、団体の管理下における活動中（往復途上も含む）の傷害事故および賠償責任を負う事故を補償するものです。

また、急性心不全などの突然死に對して共済見舞金が支払われます。

安心して活動するために、少ない掛金で大きな補償のスポーツ安全保険にぜひ加入してください。

複数団体に加入している人は、各団体ごとに加入してください。

（財）スポーツ安全協会

問い合わせ先

岡山県教育庁保健体育課内
ホームページアドレス
http://www.sportsanzen.org
申し込み書類は、教育委員会分室（基幹公民館内）にあります。

岡山県教育庁保健体育課内
☎ 086(224)2111
岡山県支部

加入区分・掛金・補償

区分	対象	加入区分	対象となる事故の範囲	掛金 (1人年額)	傷害保険				賠償責任保険 (支払限度額)	共済見舞金
					死亡	後遺傷害 (最高)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子どもの団体	・中学生以下の子ども ・スポーツ活動を行わない大人（高校生以上）	A	団体活動中とその往復中	500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償1人 1事故 財物賠償1事故 (各免責 1,000円)	1億円 5億円 500万円 (各免責 1,000円)
	・中学生以下の子ども	AW	団体活動中とその往復中	1,050円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	上記補償に 身体・財物賠償 合算で 1事故 500万円を加算	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 160万円
	・上記以外の個人練習など				100万円	150万円	1,000円	500円	身体・財物賠償 合算で 1事故 500万円 (免責 1,000円)	対象となりません
	・子どもと一緒に スポーツ活動を行う 大人（高校生以上）	AC	団体活動中と その往復中	1,000円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円	身体賠償1人 1事故 財物賠償1事故 (各免責 1,000円)	1億円 5億円 500万円 (各免責 1,000円)
		C		1,500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		突然死 (急性心不全 脳内出血など) 160万円
大人の団体	高校生以上の文化活動団体	A	団体活動中と その往復中	500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償 1人 1事故 財物賠償 1事故	1億円 5億円 500万円 (各免責 1,000円)
	・老人クラブなどの団体	B		800円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		突然死 (急性心不全 脳内出血など) 160万円
	・高校生以上のスポーツ活動団体 (野外活動、身体運動を含む)	C		1,500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	・危険度の高いスポーツ活動 (アメリカンフットボール、山岳登山など)	D		9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

赤磐市「暮らしのガイドブック」をご活用ください。

市役所の業務案内、届出に關することなど私たちの日常生活に關連の深い冊子にしています。すでにお手元に届いていると思いますが、もし届いていない場合は本庁企画課、各支所窓口までお申し出ください。



掲載内容に次の誤りがありましたので、お手数ですが訂正くださるようお願ひいたします。	9ページ	見出し 誤 赤磐市所	正 赤磐市役所
	62ページ	浄化槽設置工事について 誤 「浄化槽整備士」	正 「浄化槽設備士」
	68ページ	土地開発行為問い合わせ先 誤 企画部企画課	正 産業建設部建設課 (0869) 55-1487 追加 赤坂支所 産業建設課 (0869) 57-4824 " 熊山支所 産業建設課 (08699) 5-1217 " 吉井支所 産業建設課 (0869) 54-1366
	82ページ	地域審議会 2 行目 誤 市長の詰問に	正 市長の諮問に

5月（4月使用分）から 水道・下水道料金が変わります



合併に伴う料金 改定のお知らせ

赤磐市では、四月一日以降の検針分(五月支払分)から上・下水道料金を改定させていた
だくことになりました。口座振替は月末にさせていただき
ます。口座振替が二十五日の
山陽地域は月末に変更させて
いただきます。

引きつづき経費削減に努め
てまいりますのでご理解いた
だきますようお願いします。

上下水道部水道課
赤坂支所上下水道課
0869(57)4826
熊山支所上下水道課
吉井支所上下水道課
0869(54)1115

上・下水道使用料早見表

口径 13mm				口径 20mm				口径 25mm			
使用水量 (m³)	上水道 使用料 (円)	下水道 使用料 (円)	合計	使用水量 (m³)	上水道 使用料 (円)	下水道 使用料 (円)	合計	使用水量 (m³)	上水道 使用料 (円)	下水道 使用料 (円)	合計
0	1,460	1,050	2,510	0	1,490	1,050	2,540	0	1,520	1,050	2,570
1	1,460	1,050	2,510	1	1,490	1,050	2,540	1	1,520	1,050	2,570
2	1,460	1,050	2,510	2	1,490	1,050	2,540	2	1,520	1,050	2,570
3	1,460	1,050	2,510	3	1,490	1,050	2,540	3	1,520	1,050	2,570
4	1,460	1,050	2,510	4	1,490	1,050	2,540	4	1,520	1,050	2,570
5	1,460	1,050	2,510	5	1,490	1,050	2,540	5	1,520	1,050	2,570
6	1,460	1,050	2,510	6	1,490	1,050	2,540	6	1,520	1,050	2,570
7	1,460	1,050	2,510	7	1,490	1,050	2,540	7	1,520	1,050	2,570
8	1,460	1,050	2,510	8	1,490	1,050	2,540	8	1,520	1,050	2,570
9	1,635	1,190	2,825	9	1,665	1,190	2,855	9	1,695	1,190	2,885
10	1,810	1,330	3,140	10	1,840	1,330	3,170	10	1,870	1,330	3,200
11	1,985	1,470	3,455	11	2,015	1,470	3,485	11	2,045	1,470	3,515
12	2,160	1,610	3,770	12	2,190	1,610	3,800	12	2,220	1,610	3,830
13	2,335	1,750	4,085	13	2,365	1,750	4,115	13	2,395	1,750	4,145
14	2,510	1,890	4,400	14	2,540	1,890	4,430	14	2,570	1,890	4,460
15	2,685	2,030	4,715	15	2,715	2,030	4,745	15	2,745	2,030	4,775
16	2,860	2,170	5,030	16	2,890	2,170	5,060	16	2,920	2,170	5,090
17	3,035	2,310	5,345	17	3,065	2,310	5,375	17	3,095	2,310	5,405
18	3,210	2,450	5,660	18	3,240	2,450	5,690	18	3,270	2,450	5,720
19	3,385	2,590	5,975	19	3,415	2,590	6,005	19	3,445	2,590	6,035
20	3,560	2,730	6,290	20	3,590	2,730	6,320	20	3,620	2,730	6,350
21	3,735	2,870	6,605	21	3,765	2,870	6,635	21	3,795	2,870	6,665
22	3,910	3,010	6,920	22	3,940	3,010	6,950	22	3,970	3,010	6,980
23	4,085	3,150	7,235	23	4,115	3,150	7,265	23	4,145	3,150	7,295
24	4,260	3,290	7,550	24	4,290	3,290	7,580	24	4,320	3,290	7,610
25	4,435	3,430	7,865	25	4,465	3,430	7,895	25	4,495	3,430	7,925
26	4,610	3,570	8,180	26	4,640	3,570	8,210	26	4,670	3,570	8,240
27	4,785	3,710	8,495	27	4,815	3,710	8,525	27	4,845	3,710	8,555
28	4,960	3,850	8,810	28	4,990	3,850	8,840	28	5,020	3,850	8,870
29	5,135	3,990	9,125	29	5,165	3,990	9,155	29	5,195	3,990	9,185
30	5,310	4,130	9,440	30	5,340	4,130	9,470	30	5,370	4,130	9,500

赤磐市の国民健康保険税について

平成17年度から次のとおり変わります。

納期	6月1日～同月30日まで
第1期	6月1日～同月30日まで
第2期	7月1日～同月31日まで
第3期	8月1日～同月31日まで
第4期	9月1日～同月30日まで
第5期	10月1日～同月31日まで
第6期	11月1日～同月30日まで
第7期	12月1日～同月25日まで
第8期	1月1日～同月31日まで

なお、税率等につきましては、別途お知らせします。

旧山陽町、旧赤坂町の納税者の皆さんへ

暫定賦課はありません。第1期納期分から確定したもので通知いたします。

旧山陽町の納税者の皆さんへ

奨励金を全面的に廃止させていただきました。

ただし、今までどおり全期前納することはできますが、奨励金はありません。

口座振替により前納されていた納税者には別途、個別に通知しておりますとおり、期別ごとの納付のみになります。

問い合わせ先

赤磐市役所総務部税務課

収税係 ☎0869-55-0950

市民税係 ☎0869-55-0951

農業振興地域農用地からの除外

農用地区域内の土地は、農業上の利用を確保するため、原則として宅地などへの農地転用はできません。やむを得ず農地等を転用する場合は、農地法に基づく農地転用許可に先立ち、事前にその土地を農用地区域から除外する手続きが必要となります。

除外を要望される場合は、次の条件を全て満たしてください。

- ①農用地区域以外に代替すべき土地がない。
- ②変更後の農用地区域の利用上の支障が軽微である。
- ③変更後の農用地区域の集団性が保たれる。
- ④変更後土地利用の混在が生じない。
- ⑤基盤整備事業完了後8年以上経過した区域である。
- ⑥転用計画実現の見込みが確実である。

※他法令の許可等見込めない転用計画での申し出は受理できません。

除外申出書受付期間

4月1日～4月28日

問い合わせ先

本庁産業振興課または所轄する支所産業建設課

本庁役所産業振興課 ☎0869-55-6174

赤坂支所産業建設課 ☎0869-57-4824

熊山支所産業建設課 ☎08699-5-1217

吉井支所産業建設課 ☎0869-54-1319

犬の登録と狂犬病予防注射

平成17年度の犬の登録と狂犬病予防注射を次の日程で行います。日程については生活環境課または所轄する支所市民生活課へお問い合わせください。会場での飼犬の粪の処理は、飼い主で処理をお願いします。

対象

生後3か月以上(平成17年4月1日現在)のすべての犬。

犬の新規登録と注射料金

登録料金 3,000円

予防注射料金 2,800円

※当日は釣り銭がいらないようご協力をお願いします。

犬の登録変更

飼犬が死亡したとき、行方不明になったとき、または譲渡したときは、生活環境課または所轄する各支所市民生活課、桜ヶ丘出張所へ届けてください。

浄化槽設置の補助金

4月1日から市役所生活環境課又は各支所市民生活課の窓口で補助事業の申し込みを受け付けます。

補助対象者

居住を目的とした建物、または延べ床面積の2分の1以上を住居として使用する建物に浄化槽を設置しようとする人。

補助対象地域

公共下水道整備区域、認可区域及び集落排水整備地域等を除く地域。

詳しくは、生活環境課、または所轄する各支所市民生活課へお問い合わせください。

問い合わせ先

本庁生活環境課 ☎0869-55-5347

赤坂支所市民生活課 ☎0869-57-4823

熊山支所市民生活課 ☎08699-5-1214

吉井支所市民生活課 ☎0869-54-1183



ゆずりあうマナードがキラリ岡山路

春の交通安全県民運動実施

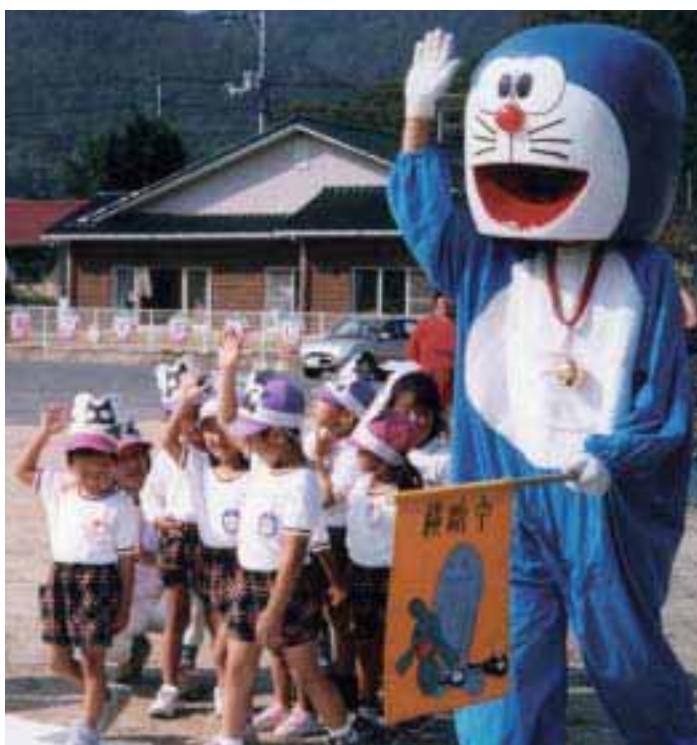
四月六日から十五日までの十日間、県下一斉に春の交通安全県民運動が展開されます。

○最重要目標

・子供と高齢者の交通事故防止

○重点目標

・一輪車の安全利用の推進
・シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



四月は入園や入学により、子どもの行動範囲も大きく広がってきます。通学路を親子と一緒に歩き、どこが、なぜ危ないのか、どうすればよいのかを話し、交通ルールを守ることの大切さを教えましょう。

また、この期間中に市民一人ひとりが平素の交通行動を振り返り、交通ルールに従つた思いやりのある行動をとるよう、心がけましょう。

◎職業的運転者とは、仕事でおおむね毎日二時間以上(二時間未満の人は通勤に運転しているものとみなす)自動車を運転している人
◎初めて申請する人は、5年表彰(通勤の場合10年表彰)から申請してください。

申込期限 五月二十七日(金)

必要書類

瀬戸警察署 交通課
赤坂支所市民生活課
熊山支所市民生活課
吉井支所市民生活課
☎ 0869(54)1183
☎ 0869(57)4823
☎ 0869(5)1214

無事故・無違反 優良運転者募集中

平成十七年秋の交通安全県民運動期間中に表彰される優良運転者の申請を受け付けています。

表彰の種別など

種別	区分
職業的運転者	・5年表彰
通勤に運転している人	・10年表彰 ・15年表彰 ・20年表彰

なお、2.については証明書の手数料が一通につき七〇〇円と郵便振替払込料がかかり、申請してから自宅に証明書が届くまでに十日ほどかかりますので、十分ご注意ください。
申請書類は赤磐警察署、本府生活環境課、各支所市民生活課にあります。

問い合わせ先

瀬戸警察署 交通課

赤坂支所市民生活課
熊山支所市民生活課
吉井支所市民生活課
☎ 0869(54)1183
☎ 0869(57)4823
☎ 0869(5)1214

バレーボールを開催します

ここに注目！ シーガルズ

シーガルズは山陽ふれあい公園を活動拠点とするVリーグチームです。

昨年の埼玉国体で見事優勝し、岡山県代表として国体3連覇を果たしました。今年は4連覇がかかっていますが、期待大です。

みんなで応援しよう！！



開催種目	会場	開催期間
成年女子6人制競技	赤磐市正崎	10月23日（日）～10月26日（水）
	山陽ふれあい公園総合体育館	1368



晴れの国おかやま国体

夏期大会：9月10日～13日
秋期大会：10月22日～27日

山陽会場

問い合わせ先
0869(55)1607



赤坂会場

問い合わせ先
0869(57)2226



「デモスボ行事」として パワーリフティングを開催します

開催日時 10月23日（日） 10:00～

会場 赤坂体育センター（赤磐市町苅田492）

デモスボ行事 「デモンストレーションとしてのスポーツ行事」の略称で、子供からお年寄りまで広く楽しまれているスポーツ競技を中心に実施するものです。

パワーリフティングとは

パワーリフティングは、人間の基本的運動要素「立つ・押す・引く」をスクワット（脚力）・ベンチプレス（腕力）・デッドリフト（背筋力）という3つの競技種目に分け、人間の極限を競うようにしたスポーツです。健康トレーニングの代表的種目がそのまま競技種目に発展しているため、幅広い年齢層と男女を問わず誰でも参加できる競技です。



ホッケー競技を開催します



赤磐市熊山
運動公園多目的広場

岡山県内唯一!ウォーターベースの人工芝!!

ウォーターベースの人工芝は、その名のとおり水をまいて使用する人工芝です。水をまくことにより、ボールの転がりがスムーズになります。この人工芝で時速200km以上の打球で展開されるゲームからは、目がはなせません。

開催期間	10月23日（日）～27日（木）
競技会場	赤磐市熊山運動公園多目的広場（左記詳細）
練習会場	桜が丘運動公園運動場
開催種目	成年男子・成年女子（少年は瀬戸町）

熊山会場

問い合わせ先
08699（5）1207



夏と秋に2種目開催します



★ゴルフ競技

開催期間 9月10日～9月12日
会 場 赤磐市平山428（山陽ゴルフ倶楽部）
・・・成年の男子（18歳以上）・・・



☆自転車（ロード・レース）競技

開催期間 10月23日
会 場 美作市（岡山国際サーキット）
を発着点とし、美咲町・赤磐市・
佐伯町・和気町・備前市を周回す
る特設ロード・レース・コース。
(成年147.2km 少年132.4km)

問い合わせ先
0869-54-1146

吉井会場



まちのわたい

3月のできごと



「米の日」キャンペーン

お米を食べて元気！

三月十日のお米の日に、米の大天使のお姉さんが、石相・軽部・笠岡保育園と軽部小学校をつぎつぎに訪問しました。ごはんをしつかり食べて、元気なよい子になつてもらおうと、紙芝居「こめこめ星人あらわる」を上演。子どもたちは楽しみながら米の大切さを学びました。

新米でおいしいお酒

新酒・新米祭



特産品の消費拡大を目的に、地域産業の振興と活性化、優良品の生産意欲の向上を図ることで、三月三日、山陽産業会館で、新酒新米まつりを開催しました。

「どのお米もおいしく、甲乙つけがたい。」との声が聞かれるなか、朝日、アケボノ、コシヒカリ、ヒノヒカリ、ヒ

トメボレそして、あっぱれむさしの六種類の米の試食と食味試験が行われました。

来場者は造り酒屋による、新酒の試飲と即売に新酒の味を堪能。商工会、ふるさとの味研究会などの特産品の販売に会場は大勢の来場者で賑わいました。

平成16年度 21世紀・新しい健康教育推進学校 『最優秀校』として表彰

高陽中学校

高陽中学校は、「健康な生活をめざした自己教育力の育成」を学校健康教育の目標に定めて、生徒の望ましい生活习惯の確立と心の健康教育の充実に向けて継続的に取り組んできました。

特に、学校保健委員会で生徒の健康生活の実態や課題を把握し、健康教育や健康管理の見直しをすることで指導の改善を図つてきました。また、生徒保健委員会を活発に機能させ、生徒自らが学校生活の問題点やニーズを考え、ストレスの解消法を追究したり、レッドリボン運動を展開したりするなど、健康づくりに学

校、保護者、生徒が一体となって学校全体で取り組んできました。このような質の高い健康教育の継続的な取り組みを推進してきたことが全国的に認められ、二月十七日、東京で開催された学校保健センター事業報告会で、全国の学校から選ばれた健康推進学校被表彰校八十二校の中から、最優秀校（中学校一校、小学校三校）に高陽中学校が選ばれ、表彰されました。

この受賞を機に、これからも生徒の健康管理や健康教育が一層推進されることを願っています。



「広報あかいわ」からのお知らせ

5月号から、まちの話題コーナーと読者の投稿コーナーを設けますので、身近にある話題やご意見をお知らせください。

3月7日（赤磐市誕生の日）に生まれた赤ちゃん、そして結婚したカップルはいませんか。5月号で紹介させていただきますのでお知らせください。

連絡先 本庁企画部企画課公聴広報係 ☎ 0869-55-2692

4月

市民カレンダー

赤磐市の人口
45,646人
男 21,812人
女 23,834人
世帯数 15,719世帯
(平成17年3月 7日現在)

	くらしのカレンダー	図書館カレンダー
1日(金)		にここあはなしきい(熊山) としょかんあはなしきい(熊山)
2日(土)		としょかんわくわくタイム(中央)
3日(日)	赤磐地区操法訓練大会 9:00~(吉井中学校グラウンド)	
4日(月)		休館日(中央、赤坂、吉井)
5日(火)	乳児健診 対象:H16年12月生 13:00~13:30(山陽保健センター) 保育園入園式(赤坂地域) 10:00~	
6日(水)	保育園入園式(吉井地域) 10:00~	休館日(熊山) えほんのじかん(中央)
7日(木)		
8日(金)	各小・中学校入学式 育児相談 対象:H16年6月・9月生 10:00~11:00(山陽保健センター)	にここあはなしきい(熊山)
9日(土)		としょかんわくわくタイム(中央) あはなし会(吉井)
10日(日)		
11日(月)	幼稚園入園式 10:00~	休館日(中央、赤坂、吉井)
12日(火)	3歳児健診 対象:H13年10月1日~25日生 13:00~13:30 (山陽保健センター)	
13日(水)	1歳6ヶ月児健診 対象:H15年9月1日~10月13日生 13:00~13:30 (山陽保健センター)	休館日(熊山) えほんのじかん(中央)
14日(木)	2歳6ヶ月児歯科健診 対象:H14年10月1日~10月25日生 13:00~13:30 (山陽保健センター) 子育て応援講座「託児ボランティア養成講座」9:30~11:30(中央公民館)	
15日(金)		にここあはなしきい(熊山) としょかんあはなしきい(熊山)
16日(土)		としょかんわくわくタイム(中央) えほん読み聞かせ会(赤坂)
17日(日)	赤磐市長選挙・赤磐市議会議員一般選挙投票日	休館日
18日(月)		休館日(中央、赤坂、吉井)
19日(火)		
20日(水)		休館日(熊山) えほんのじかん(中央)
21日(木)	子育て応援講座「託児ボランティア養成講座」9:30~11:30(中央公民館) 離乳食講習会 10:00~11:30(熊山保健福祉総合センター)	
22日(金)		にここあはなしきい(熊山) リサイクルブックフェア(中央)(熊山、吉井)
23日(土)		としょかんわくわくタイム(中央) (中央) (熊山、吉井)
24日(日)		
25日(月)		休館日(中央、赤坂、吉井)
26日(火)		
27日(水)		休館日(熊山) えほんのじかん(中央)
28日(木)	子育て応援講座「託児ボランティア養成講座」9:30~11:30(中央公民館)	
29日(金)		休館日
30日(土)		としょかんわくわくタイム(中央)

春の交通安全県民運動

赤磐市ホームページ

<http://www.city.akaiwa.lg.jp>



平成17年3月8日、赤磐市ホームページを開設しました。市からのお知らせやイベント情報、観光情報など様々な情報を随時掲載していくので、どうぞご覧ください。

今後内容をどんどん充実させる予定です。皆さんぜひアクセスしてください。

● ● ● ● ● ● ● 赤磐市誕生による住所の表示変更 ● ● ● ● ● ● ●

郡町名の変更 赤磐郡山陽町、赤坂町、熊山町、吉井町は、「赤磐市」になりました。

番地については、現行のまま変更はありません。

合併 前	合併 後
赤磐郡山陽町下市344番地	赤磐市下市344番地
赤磐郡赤坂町町苅田516番地	赤磐市町苅田516番地
赤磐郡熊山町松木623番地	赤磐市松木623番地
赤磐郡吉井町周匝136番地	赤磐市周匝136番地

字名の変更 字名については山陽団地が「山陽」に変更されるほか、かわりありません。

合併 前	合併 後
赤磐郡山陽町山陽団地○丁目○番○号	赤磐市山陽○丁目○番○号

広報あかいわ	
2005 創刊号	
発行	岡山県赤磐市下市344 赤磐市役所
編集	企画部 企画課
	☎ 0869-55-2692 FAX 0869-55-1261
発行日	平成17年4月1日
URL	http://www.city.akaiwa.lg.jp

赤磐市誕生とともに「広報あかいわ」も新たな歴史の幕を開きました。
しかし、創刊号の発刊にあたっては、合併の慌しい中での発刊となりましたので、読者の皆さんにとって読みづらかつたり、わかりにくかったりした部分もあったかと思います。
これから毎月皆さんのお手元にお届けする「広報あかいわ」が一人でも多くの市民の皆さんにご愛読いただけるよう、読みやすく、わかりやすい広報紙づくりに努力していきたいと思いますので、よろしくお願いします。
(えむ・ティ)

編集後記

赤磐市の広報紙「広報あかいわ」は、毎月1日の発行です。